

会長講演

10月18日（金）
第1会場（4F 天瑞）

●会長講演 臨床研究シーズは臨床現場にあり

「先天性サイトメガロウイルス感染症と3Dカメラによる新生児身体測定」

（9：00～10：00）◎選択

座長：東京女子医科大学看護学部教授

小川 久貴子

演者：宮崎大学大学院看護学研究科教授

金子 政 時

特別講演

10月18日(金)

第1会場(4F 天瑞)

●特別講演1 「5つ子ちゃんからのメッセージ」(11:10～12:10) ©選択

座長：宮崎大学大学院看護学研究科教授

金子政時

演者：九州医療科学大学学長

池ノ上 克

●特別講演2 「新生児殺を防ぐための内密出産」(14:20～15:20) ©選択 P

座長：宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野教授

児玉由紀

演者：聖粒会慈恵病院院長

蓮田 健

10月19日(土)

第1会場(4F 天瑞)

●特別講演3 「カメラによる豚の体重推定(スカブター)と新生児の身体測定への展開」

(10:00～11:00) ©選択

座長：宮崎大学大学院看護学研究科教授

金子政時

演者：宮崎大学工学部教授

川末紀功仁

●特別講演4 「最近の母子保健行政の動向」(11:00～12:00) ©選択

座長：静岡県立こども病院周産期母子医療センター顧問

西口富三

演者：こども家庭庁成育局母子保健課推進官

石丸文至

教育講演

10月18日(金)

第1会場(4F 天瑞)

●教育講演1 「妊娠と糖尿病」(10:10～11:10) ©選択

座長：医療法人社団良知会共立習志野台病院院長

正岡直樹

演者：宮崎大学学長

鮫島浩

第2会場(4F 天樹)

●教育講演2 「助産学共用試験の推進：助産学 OSCE を中心に」(14:30～15:30) ©選択

座長：神戸市看護大学教授

高田昌代

演者：神奈川県立保健福祉大学学長

村上明美

●教育講演3 「～安全なお産を守るために～

産科医・助産師の連携による産科医療チーム強化実現へ向けた ALSO の取り組み」

(15:40～16:40) ©選択

座長：公益社団法人地域医療振興協会立恵那病院副管理者

伊藤雄二

演者：社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院センター長

新井隆成

10月19日(土)
第1会場(4F 天瑞)

- 教育講演4 「症例でみるOC/LEP製剤と血栓症—安全な使用を目指して」(9:00～10:00) ©選択 P
- 座長：九州医療科学大学学長 池ノ上 克
演者：浜松医療センター名誉院長 小林 隆夫

第2会場(4F 天樹)

- 教育講演5 「周産期医療における遺伝カウンセリング」(9:00～10:00) ©選択 P
- 座長：宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野講師 土井 宏太郎
演者：社会福祉法人恩賜財団済生会北上済生会病院病院長 福島 明宗

第1会場(4F 天瑞)

- 教育講演6 「妊産婦急変時の対応～その時どうする?～」(13:30～14:30) ©選択 P
- 座長：宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野主任教授 桂木 真司
演者：りんくう総合医療センター産婦人科部長 萩田 和秀

シンポジウム

10月18日（金）

第2会場（4F 天樹）

●シンポジウム1 「学校だけに頼らない！みんなでやろう性教育！」（10：00～12：00）◎選択

座長：宮崎県立宮崎病院産婦人科地域医療科医長
一般社団法人日本家族計画協会会長

高村 一 紘
北村 邦 夫

「思春期ピアカウンセリングと性教育」

演者：周南公立大学人間健康科学部看護学科教授

鶴田 来 美

「学外講師20年の経験から」

演者：すみれ助産院院長
熊本県助産師会

赤木 夏 代

「思春期相談室における性教育」

演者：一般社団法人日本家族計画協会家族計画研究センター

杉村 由香理

「医療現場で行うユースクリニック」

演者：藤沢女性のクリニックもんま院長

門間 美 佳

第1会場（4F 天瑞）

●シンポジウム2 「産後1年までの女性の心身の回復への支援を考える」（15：25～16：55）◎選択

座長：東京医療保健大学大学院医療保健学研究科教授
群馬大学大学院保健学研究科

米山 万里枝
篠崎 博 光

「本学における産後ケア研究センターの取り組み」

演者：東京医療保健大学大学院医療保健学研究科

島田 祥 子

「母性看護外来（看護専門外来）の実践からみえてきた看護のちから」

演者：新潟県立看護大学教授

常盤 洋 子

「小児科医の立場から、新生児期からの継続的な支援の重要性」

演者：慶應義塾大学医学部小児科

有光 威 志

「産後リカバリー期における休養時専用リカバリーウェアの活用」

演者：株式会社ベネクス

下山 祐 佳

第2会場 (4F 天樹)

●シンポジウム3 「災害対策関連」(16:50～18:30) ©必須 P

座長：社会医療法人友愛会理事

医療安全アドバイザー

健康管理センターセンター長

鈴木 真

宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野教授

児玉 由紀

「災害時に地域で妊産婦を守るために必要な基礎知識」

演者：社会医療法人友愛会理事

医療安全アドバイザー

健康管理センターセンター長

鈴木 真

「令和6年能登半島地震における周産期医療地域拠点病院の対応」

演者：社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院センター長

新井 隆成

「熊本地震における災害時周産期医療の対応—熊本地震緊急周産期医療対策プロジェクトとその検証—」

演者：さかぐち女性のクリニック院長

坂口 勲

「地域における災害時母子支援活動と開業助産師の役割」

演者：すみれ助産院院長

熊本県助産師会

赤木 夏代

「大規模災害時に産婦人科施設を支援するシステム (PEACE) とは？」

演者：久留米大学医学部産婦人科主任教授

津田 尚武

第1会場 (4F 天瑞)

●シンポジウム4 「産後の骨盤底筋群の問題」(17:00～18:30) ©選択 P

座長：大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学教授

橘 大介

「妊娠・分娩による骨盤底機能低下と、ケアの基本的考え」

演者：東北大学大学院ウィメンズヘルス・周産期看護学分野教授

吉田 美香子

「産後の骨盤底筋トレーニング」

演者：昭和大学横浜市北部病院女性骨盤底センター

重田 美和

「産後X年後から考える、骨盤底筋群の問題」

演者：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生命育成看護科学講座教授

遠藤 誠之

10月19日(土)
第2会場(4F 天樹)

●シンポジウム5 「心の“ゆらぎ”を“ケア”で整える～メンタルヘルスが不調な女性へのアプローチ～」
(10:10～11:40) ©選択 P

座長：湘南医療大学教授
恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育クリニック

山崎圭子

齋籐知見

「こころとからだの養生」

演者：よこやまクリニック院長

横山顕子

「私が実践している産後のメンタルヘルスケア」

演者：みやした助産院院長

宮下美代子

「痛みや不安への理学療法的アプローチ」

演者：特定非営利活動法人PTプラネットみやざき理事長

新地美穂

●シンポジウム6 「子宮頸がんを排除するために」(13:30～15:00) ©選択 P

座長：熊本大学大学院生命科学研究部保健学系教授

田代浩徳

「宮崎市における子宮頸がん撲滅への取組み」

演者：宮崎市役所

黒田恵子

宮崎市役所

佐藤啓悟

「宮崎県における子宮頸がんの現状とHPVワクチン普及への取組み」

演者：宮崎県立看護大学教授

川越靖之

「日本における子宮頸がん検診の実情と宮崎県への提案」

演者：一般社団法人日本がんバイオマーカー研究ネットワーク代表理事

小西宏

2024 年度 JSMHEBP 学会指定研修プログラム

10 月 18 日 (金)

第 3 会場 (4F 天葉)

●学会指定研修プログラム A 「社会的ハイリスク妊産婦とメンタルヘルス：

産科・地域保健・精神科の連携システム」(17：30～18：30)

座 長：国立大学法人滋賀医科大学教授 立 岡 弓 子

講 師：岡山大学学術研究院保健学域教授

おかやま妊娠・出産サポートセンターセンター長 中 塚 幹 也

10 月 19 日 (土)

第 1 会場 (4F 天瑞)

●学会指定研修プログラム B 「思春期からの妊活教育—妊娠しやすい身体作り」(14：40～15：40)

座 長：東京女子医科大学看護学部教授 小 川 久 貴 子

講 師：関西国際大学客員教授

東邦大学名誉教授 齋 藤 益 子

特別企画ワークショップ

10月19日（土）

第3会場（4F 天葉）

●特別企画ワークショップ 「一体験してみよう」（超音波・分娩介助・器械分娩など）

助産師・若手医師を対象としたハンズオン」（9：00～11：00）

プランナー：杏林大学産科婦人科教授・総合周産期母子医療センター長

谷 垣 伸 治

総合母子保健センター愛育病院看護部長

石 川 紀 子

オンラインセミナー

オンデマンド配信

●オンラインセミナー1 「分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）」◎必須

演 者：宮崎大学大学院看護学研究科教授

金 子 政 時

●オンラインセミナー2 「意思決定支援」◎必須

演 者：宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野講師

土 井 宏太郎

●オンラインセミナー3 「新生児フィジカルアセスメント」◎必須

演 者：宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野教授

児 玉 由 紀

ランチオンセミナー

10月18日（金）

第2会場（4F 天樹）

●ランチオンセミナー1 「プレコンセプションケアと葉酸啓発」（12：20～13：20）

共催：大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部

座長：宮崎大学大学院看護学研究科教授 金子政時

演者：山口県立総合医療センター総合周産期母子医療センター長
遺伝診療科診療部長 佐世正勝

第3会場（4F 天葉）

●ランチオンセミナー2 「理学療法士が考える産後のマイナートラブルと骨盤周囲のセルフケア」

（12：20～13：20）

共催：パナソニック株式会社

座長：よしかた産婦人科 山崎愛美

演者：大阪大学学際大学院機構特任助教 荒木智子

10月19日（土）

第1会場（4F 天瑞）

●ランチオンセミナー3 「もっと知ってほしい母子感染症の今」（12：20～13：20）

共催：株式会社シノテスト

座長：宮崎大学大学院看護学研究科教授 金子政時

「当事者から見た母子感染症と医療者へ向けたメッセージ」

演者：先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症患者会
「トーチの会」代表、歯科医師 渡邊智美

「母子感染症は予防と治療が肝心」

演者：医療法人溪仁会手稲溪仁会病院不育症センター長
山田秀人

第2会場 (4F 天樹)

●ランチオンセミナー4 「アレルギー予防における新生児期からのスキンケアの重要性」

(12:20～13:20)

共催：株式会社ナチュラルサイエンス

座長：上智大学総合人間科学部看護学科・助産学専攻科教授 島田 真理恵

「スキンケア沐浴が変える赤ちゃんの未来」

演者：尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック院長 杉山 剛

「新しい沐浴法 あわもちスキンケア」

演者：山梨大学医学部附属病院教育担当師長 竹田 礼子

市民公開講座

10月19日（土）

第3会場（4F 天葉）

●市民公開講座 「日本神話にみる母と子～トヨタマヒメの出産の物語を中心に～」(14:40～15:40)

座 長：宮崎県立看護大学学長

長 鶴 美佐子

演 者：宮崎県立看護大学教授

大 館 真 晴